

まなびい 8

最上教育事務所社会教育課 発行 【お問合せ：TEL 0233-29-1441】

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進について

令和5年がスタートしました。今年も「まなびい8」をよろしくお願いいたします。

さて、最上地区では多くの学校に学校運営協議会が導入され、令和5年度には全ての小・中・義務教育学校がコミュニティ・スクールとなります。また、全ての学校で地域学校協働活動が行われています。地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくりに向け、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進をテーマに実施した2つの研修会から、推進の鍵となることをまとめました。

～「地域とともにある学校づくり研修会兼社会教育主事有資格教員等研修会」 GS マイスター 岸裕司氏より～

コミュニティ・スクール運営の留意点（主なもの）

- 地域学校協働活動の理念を学校運営協議会で明確にし、共通理解を図る。
- 学校運営協議会で、学校と地域双方からの依頼内容の具体的な手立て等について熟議する。
- 学校や地域の実態に合った実践をゆっくり無理しないで広げる。
- 活動の形骸化を防ぎ、関係者のスキルアップを図るため、定期的に研修会を行い、外部の研修会へも積極的に参加する。
- 行政は指導主事等が定期的に指導・助言を行うことで持続可能な取り組みにする。

～千葉県習志野市秋津コミュニティ（地域学校協働活動）から岸氏が提唱する4つのキーワード～

- ①できる人が、できるときに、無理なく、楽しく！
- ②楽しく、ゆっくり“わたし流”に！
- ③自主・自律・自己管理
- ④自助、共助、最後に公助のまち育て

・学校ができること

- 学校経営計画や年間計画等に、地域の方々と協働できる活動を明記する。
- 先生方が行っていた地域の方への連絡等を地域コーディネーターが行うようにする。
- 空き教室を利用し、学校の中に地域の方が気軽にくつろげる場をつくる 等。



・住民委員ができること→どんな協働活動ができるのか考える

(例) 地域の行事やイベント、民俗芸能伝承活動等に、児童・生徒が参画できないかの検討 等。

～「地域学校協働活動推進員養成講座 第2期」

発表者 鮭川村教育委員会教育課主任兼地域コーディネーター 吉田拓也氏より～

- ・地域コーディネーターのミッション→地域の方との繋がりを増やし、地域の方と学校とを繋げる役割

教職員の働き方改革となる実践

- ①授業に係る講師への依頼
- ②授業日程と各団体とのすり合わせ
- ③必要物の手配、下準備、授業の補助
- ④子どもたちの移動手段の確保、バスの手配
- ⑤授業中（活動中）の様々な事柄への対応

地域コーディネーターとして留意していること

- 活動実施日は、コーディネーターも可能な範囲で現場へ行っている。
→初めて会う方々との潤滑油に。想定外の事態にも備える体制を作る。
- 参加していただいた方にも楽しんでもらう仕組みを作っている。
→子どもに教えることが楽しみという講師の方の感想が多い。
- 地域人材の確保のために常に人材を募集していく。
→趣味や特技を聞いて、学校でどんな活躍ができるかイメージしてみる。

1月25日（水）には地域学校協働活動推進員養成講座（第3期）がオンライン形式で開催されますので、参加をご希望の方は最上教育事務所社会教育課（29-1441）までお問合せ下さい。併せて、上記以外の事例等をお求めの場合も当課にお問い合わせください。

最上地区自作視聴覚教材コンクール結果

12月1日(木)に最上地区自作視聴覚教材コンクールが行われました。今年度は、学校教育部門に2作品、社会教育部門に2作品、児童生徒作品部門に23作品の応募がありました。学校教育部門や社会教育部門は映像教材や紙芝居での作品が、児童生徒作品部門では映像教材やパワーポイントでの作品が出品されました。

～最優秀～ 【学校教育部門】 「雪のふるさと 新庄」～その成り立ちを探る水辺めぐり～ (映像教材)

制作：図書館ボランティアサークル かやのみ会



～優秀～

【社会教育部門】 小国盆地のはじめ (紙芝居) 制作：北條町恵さん

【社会教育部門】 ジョーともんちゃんのドキドキたいそう (映像教材) 制作：わ+

【児童生徒作品部門】 ますがたふるさとCMをつくろう! (映像教材・プレゼンテーションソフト)

制作：新庄市立升形小学校 ふるさと学習チーム

～入選～

【児童生徒作品部門】 昆虫食 コオロギふりかけ作り (プレゼンテーションソフト)

制作：新庄市立日新小学校 第6学年 小野ひなたさん

【児童生徒作品部門】 松田甚次郎という人を知っていますか? (プレゼンテーションソフト)

制作：新庄市立日新小学校 第6学年 伊藤碧さん

その他の作品は、努力賞となっています。来年度もたくさんの応募をお待ちしています。

令和4年度「最上地区ヤングボランティア交流会」のお知らせ

令和5年2月4日(土)午後1時から、最上広域交流センターゆめりあで、最上地区ヤングボランティア交流会が行われます。ボランティアサークルで活動する高校生や、ボランティア活動に関心のある中学生・高校生の交流会を目的として、スキルアップ講座(だがしや楽校)やボランティアサークル紹介、交流ゲームなどを行います。要項については各中学校・高校に配付していますので、ご確認ください。なお、山形県のホームページからも確認できます。申し込みは、下記QRコードからも可能です。

最上地区の中学生・高校生の皆さんの参加をお待ちしています。

申し込み〆切日：1月10日(火)していますが、20日(金)までは申し込み可能です。

※「QRコード」はデンソーウェブの登録商標です



1月の事業予定

10日(火)	学校・家庭・地域の連携協働推進事業補助金に係る諸帳簿点検(最上町)
12日(木)	最上地区ヤングボランティア交流会第2回企画運営委員会(ゆめりあ)
19日(木)	県社会教育連絡協議会第2回理事会(オンライン)
20日(金)	県自作視聴覚教材コンクール審査会(遊学館)
25日(水)	地域学校協働活動推進員養成講座(オンライン)
31日(火)	県スポーツ少年団最上地区協議会臨時理事会(オンライン)



最上教育事務所 社会教育課ホームページ

最上教育事務所 検索

過去の「まなびい8」も
見られます。



社会教育事業に関する情報

- ・最上の社会教育の重点
- ・やまがた子育て5か条 家庭教育出前講座
- ・生涯学習 生涯スポーツ
- ・学校・家庭・地域の連携協働推進事業
- ・自作視聴覚教材コンクール
- ・コミュニティ形成にむけた人材育成 (ほか)

名前:もがみる 最上エコポリスの実現 豊かな自然 輝くもがみ=